

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



KAWASAKI CITY



平成25年5月13日（月）～5月19日（日）〔平成25年第20週〕の感染症発生状況

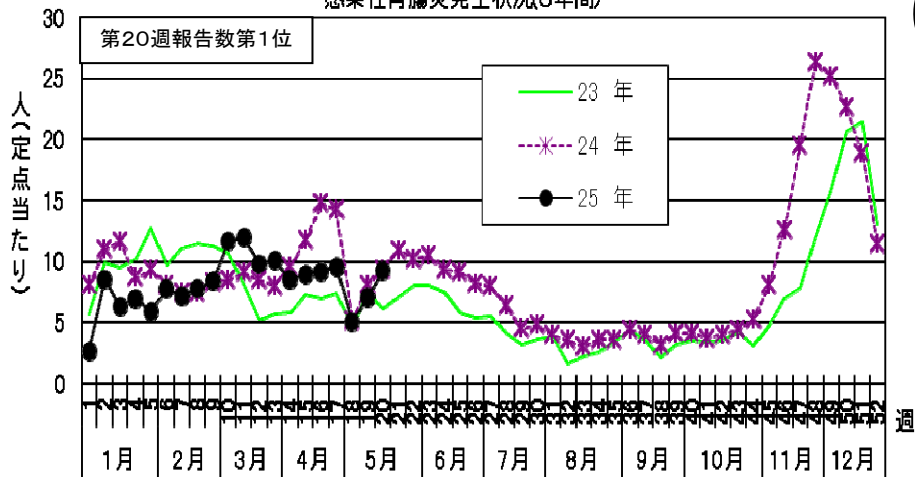
第20週で定点当たり報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3)インフルエンザでした。

感染性胃腸炎は定点当たり9.24人と前週（7.00）より患者報告数は増加し、例年よりもやや高いレベルで推移しています。

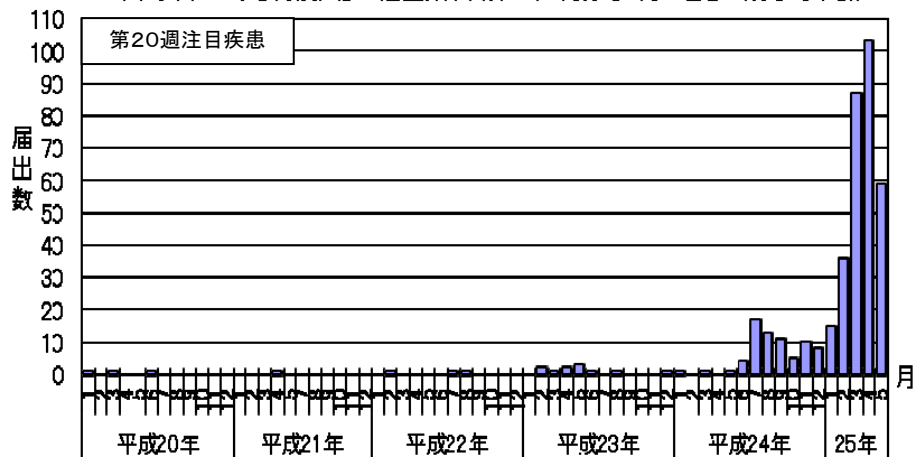
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は定点当たり3.48人と前週（3.03）より患者報告数は増加し、例年よりもやや高いレベルで推移しています。

風しんの届出が17件あり、依然として報告数は多くなっています。現在、本市では、妊娠している女性の夫などを対象に、麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）接種費用の一部助成を実施していますので、予防接種の検討をお願いします。

感染性胃腸炎発生状況(3年間)



川崎市における月別風しん届出数(平成25年5月分は5月19日診断分まで集計)



基本が大切！！～手洗いと咳エチケット～

現在、海外では鳥インフルエンザ（H7N9）やSARSに似た新型コロナウイルスなどが発生しています。また、川崎市においては、風しんの患者報告数が非常に多くなっており、さらに、宮前区・多摩区・麻生区などではインフルエンザの報告数が増加しています。

感染症の予防やまん延防止に最も効果的で基本となる対策は「手洗い」と「咳エチケット」です。今回は、正しい手洗いのタイミングと咳エチケットの方法を御紹介します。

みんなで「手洗い」と「咳エチケット」を実践しよう！！

～こんなときは必ず手洗いを！～

- ①帰宅時
 - ②トイレの後
 - ③食品を取り扱う時
 - ④食事の前
 - ⑤咳やくしゃみを手で押さえた後
 - ⑥オムツ交換時 など
- ※手洗いの際には指輪などは外しましょう。



～咳エチケットの実践方法！～

- ①咳やくしゃみをするときは、他の人から顔をそむけ、ティッシュなどで口や鼻を覆いましょう。
- ②鼻汁・痰などを含んだティッシュは、すぐにゴミ箱に捨てましょう。
- ③咳やくしゃみが出ているときは、他の人にうつさないように、マスクを着用しましょう。

